

鹿児島国際大学考古学ミュージアム主催講演会

焼き物の里

美山の歴史・文化をつなぐ

2016. 1.27 (wed)

16:30 ~ 18:20

鹿児島国際大学 7号館 710 教室
参加無料 事前申し込み不要



美山の歴史・文化を未来へ

薩摩焼発展の中心地であった美山(日置市)の歴史・伝統を、未来にどのようにつなげるのか。

美山を中心に活躍する薩摩焼の研究者と吹きガラス作家をお招きし、美山の歴史研究の知見と新たな創作活動、美山の魅力を掘り起こす試みをご紹介します。そして伝統と現代文化の融合から、美山の将来の可能性を探ります。

深港恭子

薩摩伝承館
学芸員兼課長代理

「薩摩焼の里 美山の歴史
—その独自性と国際性—」

井手江里子

ガラス工房ウェルハンス。
吹きガラス作家

「ガラスに魅せられて」

松岡晃司

ガラス工房ウェルハンス。 店長
美山未来つなぎ隊隊長

「まちづくりじゃなく、まちを守り、
つなげたい」

主催 鹿児島国際大学

国際文化学部 博物館実習施設
考古学ミュージアム

後援 鹿児島市教育委員会・南日本新聞社

お問い合わせ 鹿児島国際大学

鹿児島市坂之上8-34-1
Tel 099-261-3211 Fax 099-261-3299